

オオシイバモチ

か めい 科名 モチノキ

べつ めい 別名

がく めい 学名 Ilex warburgii



く ぶん 区 分 もくほんるい 木本類

ぶん ぶ 分布 かごしま 鹿児島 (あまみ おおしまいなん、おきなわ 奄美大島以南)、沖縄

は かの 形 だえんけい 楕円形

は かの 縁 きよし 鋸歯

は かの 先 びじょうけい 尾状形

は しゆるい たんよう 葉の種類 単葉

は つきかた ごせい 葉の付方 互生

は きぶ ぜんせんけい 葉の基部 漸尖形

み しゆるい かくか 実の種類 核果

はな がくいろ みどりいろ めだ いろ 花・萼色 緑色や目立たない色

せつ 説 山野の川治いに生育する高さ5-8mの常緑の高木です。葉は互生し楕円形で長さ5-10 cm、幅2-4 cmです。葉先は尾状形、基部は鋭形で、葉の縁に浅い鋸歯があり、両面無毛です。花は前年の枝に2個から10個集まって咲きます。実は球形で径6 mm、赤く熟します。雌雄異株。